



村雨こども園・村雨こども園愛分園

夏の日差しを少しずつ感じる頃となりました。園庭には、夏野菜がいきいきと生長し子ども達が、収穫を楽しみに水やりのお世話をしています。新鮮な採れたてのお野菜の匂いや味覚を感じながら、食べることを楽しみにしています。

今年度も6月に、学校嘱託医の谷山先生に「歯科検診」(全園児)・歯科衛生士の田村さんに、「歯科健康教育教室」(3, 4, 5歳児)を行って頂きました。先生から村雨の子ども達は、虫歯がない子どもが多いと褒めて頂きました。日常の園での「ガラガラうがいとグジュグジュうがい」そして、ご家庭での「仕上げ磨きやフッ素塗布」等の取り組みが、子ども達の歯の健康につながっており、歯への意識が高いことが伺えました。

乳幼児期から丈夫な健康な歯で、「よく噛んで楽しく食べる。」ことは、顎の成長に正確な言葉の獲得に重要な役割を担います。また、永久歯の歯並び等々にも影響します。離乳食から幼児食に移行する時から、子どもが、どのように噛んで咀嚼しているか見守り、歯の健康づくりを心がけていきましょう。

また、7月は、伝統行事の一つである「七夕会」を行います。只今、七夕飾り製作に取り組んでいます。七夕飾りは、折り紙などを使って手作りでき、作る過程が楽しく、切ったり、折ったり、書いたり等、願いを込めながら一人ひとりの表現で、いろいろな七夕飾りが完成しています。大きな笹に、皆で飾りつけ伝統行事を大切に伝承していきたいと思えます。

7月17日(火)から子ども達の大好きなプール遊び・水遊びが始まります。元気に楽しく遊べるように、毎日の体温、体調チェックをして頂き、連絡票のご記入も忘れないようにお願いします。

規則正しい食事と十分な睡眠をとり、体調管理に気をつけ安全なプール遊びに努めていきたいと思えます。ご家庭でのご協力もよろしくお願い致します。



<保育所実習生の受け入れ>

7月23日(月)～8月3日(金)	神戸元町こども専門学校	1名
7月23日(月)～8月10日(金)	甲南女子大学	1名



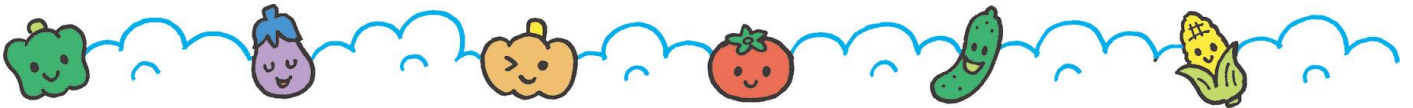
- 5日(木) ひまわりの摘み取りに行こう(5歳児)
- 6日(金) 七夕会
ランチデー
- 10日(火) 海辺遊び(4・5歳児対象)
- 11日(水) えいごで遊ぼう
- 12日(木) 地域子育て支援事業(保育体験活動)
- 17日(火) プール開き
- 17日(火)～20日(金) 発育測定
- 18日(水) おはなしの会
- 19日(木) 地域子育て支援事業(保育体験活動)
- 24日(火)・25日(水) オープン保育
- 25日(水) えいごで遊ぼう
- 26日(木) 誕生日会
- 26日(木)～30日(月) ワークキャンプ学生の受け入れ(中高生 3名)
- 27日(金) 夏祭り(卒園児を招待します。)
- 30日(月) 避難訓練
- 31日(火) 地域子育て支援事業(プール開放日)



◎ らっこ組

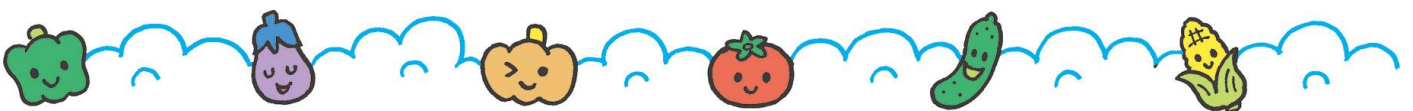
食べ物に興味を持ち、食べることが大好きな子どもたち。

声を掛けながら楽しい雰囲気の中で食べられるようにしています。最近では、椅子に座りエプロンをつけてタオルで手を拭くと手を合わせて「いただきます」をする子どももいます。また、手づかみで意欲的に食べる姿も見られます。自分で食べようとする気持ちを大切にしながらしっかりと咀嚼して食べられるように声を掛けています。これからの季節、暑さのため、食欲が落ちる子どもたちもいると思います。水分補給をしっかり行いながら無理なく進めていきたいと思います。



◎ かめ組

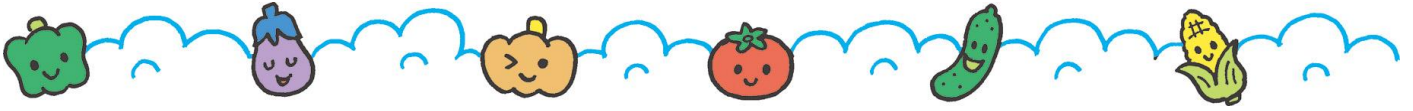
離乳食にも慣れてきたかめ組の子どもたち。お口を大きく開けてたくさん食べています。言葉掛けをしながら楽しい雰囲気の中で食事ができるよう配慮しています。最近では、「おいしいね」と声を掛けると、にこりと笑ってくれます。月齢の高い子は、バナナや赤ちゃんせんべい等を一口サイズにすると手づかみで食べたり、哺乳瓶を自分の手で持ち飲む姿も見られたりするようになりました。



◎ ペんぎん組

食べることが大好きなぺんぎん組の子どもたち。

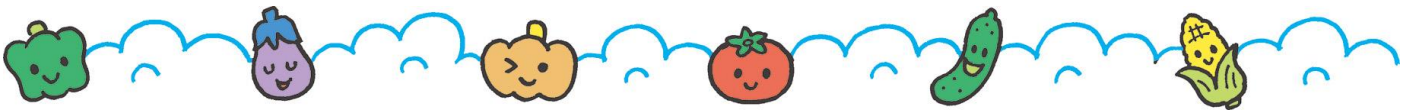
スプーンを持ち、お皿に手を添えて自分で食べる姿が随分増えてきました。まだまだ、こぼしてしまうことも多いので椅子をしっかりと机に近づけ、お皿やコップの配置に十分気をつけて自分で食べようとする意欲を大切にしています。緑の野菜や根菜類が苦手な子どもには、「もぐもぐ、かむかむ」と一緒に口を動かしながら声を掛け、時にはみんなで拍手をして応援し、食べることができた時にはハイタッチをして喜び合うなど食べることを楽しんでいます。ご家庭でもたくさん褒めてあげてください。



◎ かに組

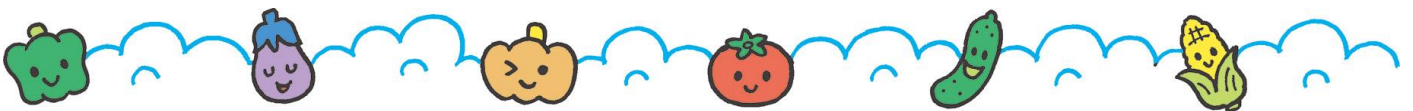
言葉がは始め、おしゃべりが活発になってきたかに組さん。

絵本を見ながら「バナナ」「りんご」など指差しをして言葉にしています。食べる真似をして「おいしい」と言い合う場面もあります。食べることも大好きですが、苦手な食材も少しずつ出てきました。そんな時は、保育教諭が食べるところを見せて「おいしい」と言ってみたり「〇〇くんも食べているよ」など言葉掛けしたりすると頑張って食べようと口を開けています。少しずつでも、色々な食材を食べてみようと思えるように配慮しています。



◎ あしか組

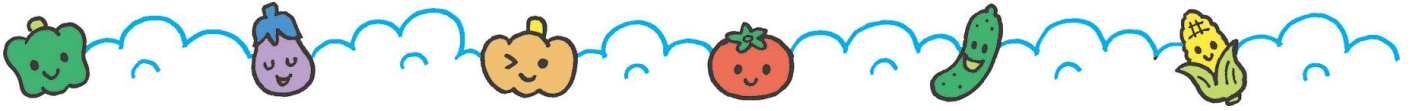
あしか組のお部屋から調理室が見えるので、子どもたちはいつも調理室を覗いて「フルーツ何かな?」「ブロッコリーがあるよ!」など楽しそうに見ています。給食を食べる時に、「あ、見たね」など調理室から見えた食べ物を友達や保育教諭と話しながら喜んで食べています。今は、スプーンを使って最後まで一人で食べることを頑張っています。一人でお皿をピカピカに出来る子どもも増えてきていて、褒められると、とても嬉しそうにしています。苦手な野菜も、友達や保育教諭と一緒に食べたり、頑張りを認めてもらったりすることで少しずつ頑張って食べています。



◎ ばんどういるか組

昼食の時間になると料理の匂いを感じて「今日のごはん何かな?」と楽しみにしています。「お箸で食べれる!」と喜んでお箸を頑張って持ち、つかんで食べています。

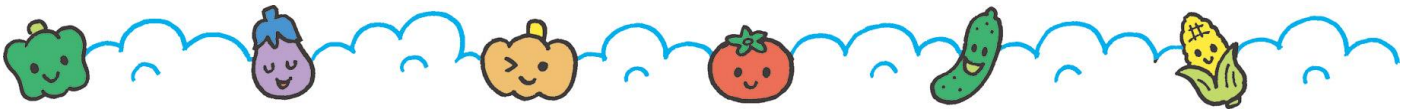
ばんどういるか組では、お調理の先生から旬の野菜やいかなごについてのお話を聞き、実際に触れたりミニトマトを育てたりしています。お調理の先生の話では、ふかふかのベッドに並んでいるそら豆を見て「かわいい」と呟いたり、鮎を触ってみて「つるつるしてる」と驚く姿が見られました。本物に触れ、色つやを観察したり匂いを嗅いだりすることで「食」への興味を持ちながら苦手なものも頑張って食べられるようになってきています。



◎ しろいるか

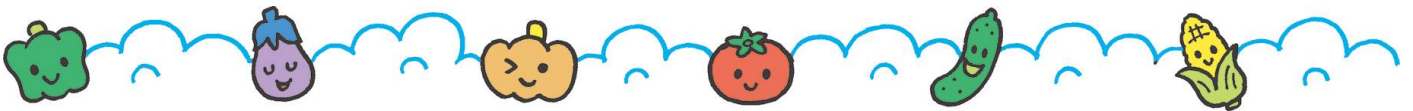
絵本などを通して様々な野菜に、興味津々なしろいるか組の子どもたち。

5月中旬にプランターに夏野菜の「きゅうり」を植えました。朝と夕方に子どもたちと一緒に水やりをしています。「大きくなったかな?」「きゅうり出来たかな?」と毎日生長を楽しみにしています。子どもたちと一緒に育てる中で、子どもたちの発見や驚きを大切にしていきます。また、今後も自分たちで作ったものを食べる喜びを味わい、楽しんで食事を行っていききたいと思います。



◎ くじら組

くじら組は今、園庭で夏野菜のトマト、なすび、そしてひまわりをみんなで育てています。毎日、少しずつ大きくなる姿も楽しみにしながらお当番の友達が自分たちで水をあげています。「トマトの実ができている」「葉っぱが多くなった」と日々、保育教諭にも教えてくれます。また、葉っぱが多くなるとみんなでキレイに整えてあげたりもしていて、早く大きくなるのが待ち遠しいです。大きく育ったら、みんなで収穫しておいしく食べたいと思います。



◎ かもめ組

かもめ組は、ミニトマト、ピーマン、マリーゴールド、昨年採取できた風船かずらを育てています。また、屋上菜園では、さつまいも、バケツ稲を育てています。少しの変化があれば、友だち同士で教え合ったり、驚いたり、喜んだりしながら、生長を楽しみに、毎日水やりをしています。

また、食育の話、ランチデーを通して食材に興味を持ち、食事をしています。その日のメニューの食材クイズをして「〇〇が入っている!」「おいしいね」と話す姿が見られます。楽しく食事をする中で、食べる姿勢やお箸の持ち方、お皿を持って食べるなどのマナーも身につけていききたいと思います。

